



かんたん **XP高速化**

取り扱い説明書

下記サイトよりユーザー登録が可能です。

<http://www.de-net.com/pc/>

登録には下記シリアルナンバーが必要となります。

目次

○インストール方法	1
○アンインストール方法	2
○ソフトの起動方法	2
○画面説明	3
○高速化設定 1	4～5
○高速化設定 2	5～7
○プライバシーの保護	8
○インターネットの最適化	9
○Q & A	9

はじめに

この度は株式会社デネットの商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
「やくだTOOL」シリーズは初心者の方を対象とした初心者の方の為のユーティリティーTOOLシリーズです。

製品内容について

○XPカスタマイズソフト

「かんたんXP高速化」

動作環境

○対応OS: WindowsXP ※ServerOSには対応しておりません。

日本語OS専用ソフトです。

本ソフトをご使用いただくには管理者権限を持ったユーザでお使いください。

○CPU: Pentium II 以上

○メモリ: 128MB以上

○CD-ROM: 倍速以上推奨

○モニタ: 800×600以上の解像度、色深度16Bit High Color以上の表示をサポートしている環境

○ハードディスク: 50MB以上の空き容量

ユーザーサポート

お問い合わせの際は、

○お客様の氏名・ご連絡先・本ソフトのシリアルナンバー

○本ソフトをお使いのパソコンやプリンタの環境

・動作環境の基準を満たしているか ・WindowsOS（Updateは行っているか）・使用プリンタのメーカーと型番
（最新のドライバソフトはインストールされているか・印刷可能領域の制限など）

○どのような手順で操作を行ったら、エラーが出たのか及びエラーメッセージの文章（できるだけ正確にお願いします）等
パソコンの状況などを出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・Fax等でユーザーサポートまでご連絡ください。

E-mail: info@de-net.com

Tel: 048-640-1002

Fax: 048-640-1011

電話受付時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

ご注意

※ユーザーサポートは無料サービスとなっております。

※ユーザーサポートにお問い合わせの際の電話、メール等で生じる通信料・通話料はお客様の負担となります。

本ソフトの動作以外のご質問や、各種専門知識などのお問い合わせには、お答えできない場合があります。

インストール方法

コンピュータのCD-ROMドライブに本パッケージのCD-ROMを入れてください。コンピュータがCD-ROMを認識すると自動的にセットアッププログラムが起動します。お使いのコンピュータの設定やインストールされている別アプリケーションの影響により、自動で起動しない場合もあります。その場合デスクトップ上の「マイコンピュータ」をダブルクリックし、その中にある「CD-ROMドライブ」のアイコンをダブルクリックすると中に、Setup (Setup.exe) というアイコンがありますのでそれをダブルクリックするとセットアッププログラムが起動します。



インストールの際は、ウィルス対策等の常駐ソフトや起動している他のアプリケーションを必ず終了させてから、インストール作業を行ってください。

内容をよく読んで問題がなければ「次へ」ボタンをクリックしてください。



インストール先を選択するダイアログボックスが表示されます。インストール先を変更しない場合は「次へ」ボタンをクリックし、インストール先を変更する場合は「参照」ボタンをクリックしてください。通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



セットアップ情報の確認のダイアログボックスが表示されますので内容を確認してください。「次へ」ボタンをクリックするとインストールを開始します。



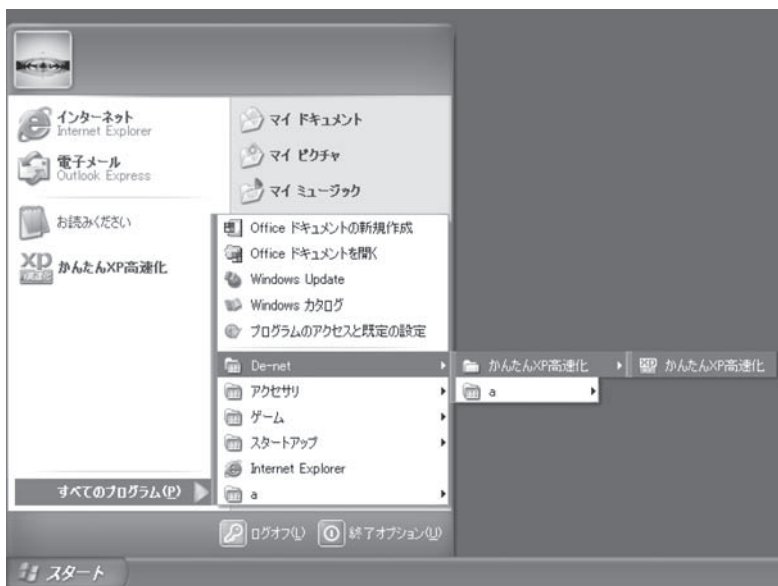
インストールが正常に終了すると左のダイアログボックスが表示されますので「完了」ボタンをクリックしてください。

※Windows OSやマシンそのものが不安定な場合、インストールが正常に行われなかったり、本ソフトが正常に動作しないこともございます。

アンインストール方法

ソフトウェアをパソコンから削除(アンインストール)する場合は、「スタート」ボタンから「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックして、一覧から「かんたんXP高速化」を選択し「削除」ボタンを押してください。

ソフトの起動方法



スタートボタンをクリックして **すべてのプログラム ▶ DE-NET ▶ かんたんXP高速化** とたどって **かんたんXP高速化** をクリックします。



また、デスクトップ上に『かんたんXP高速化』のショートカットアイコンが表示されます。このアイコンをダブルクリックしても、本ソフトが起動します。

画面説明



メイン画面

高速化設定1

WindowsXPを快適に使用するための設定を行います。

高速化設定2

WindowsXPの表示画面やアニメーション効果の変更を行います。

プライバシーの保護

Windows終了時にファイルやキャッシュを削除する設定を行います。

インターネットの高速化

インターネットの接続回線に適した、データの受渡容量の設定を行い、通信の最適化を図ります。

履歴の表示

本ソフトの設定(及び変更)内容の履歴を表示します。履歴をクリアすることもできます。

常駐機能について

本ソフトをインストール後、再起動しますと、下図のように常駐アイコンが表示されます。また、パソコンが起動する度に本ソフトも起動し、画面右下のタスクトレイに常駐アイコンが表示されている間は、本ソフトが常に起動している状態になります。

一時的な停止を行う場合は、アイコンの上で右クリックをして“終了”を選択してください。

設定内容の確認・変更を行う場合は“設定画面を表示”を選択してください。
常駐を停止した場合、プライバシーの保護(8ページ)の設定は正常に動作しません。

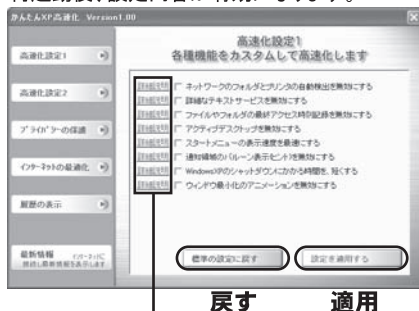


各種機能画面・使用方法

※設定を行う前に、大切なデータやアプリケーションソフト等は必ずバックアップを行ってください。
万が一、データが破損したり、紛失されてしまっても、弊社では一切の責任を追いかねますので
予めご了承ください。

詳細設定項目

各設定項目を選択してコンピュータの設定を変更できます。
設定項目を選択し終わりましたら「設定を適用する」ボタンを押してください。
Windowsの設定を標準に戻したい場合は「標準の設定に戻す」ボタンをクリックしてください。
再起動後、設定内容が有効になります。



戻す 適用

クリックすると、各項目の説明が表示されます。

ネットワークのフォルダとプリンタの自動検出を無効にする

共有フォルダや共有プリンタを定期的にネットワークで検索する設定を無効にします。
この設定を有効にした場合、ネットワーク上の共有可能なフォルダやプリンタ等の定期的な検索作業が行なわれないので、パソコンへの負担が軽減しますがその分実際にネットワーク上のフォルダやプリンタなどを開くときに時間が掛かる場合があります。

詳細なテキストサービスを無効にする

この設定を有効にした場合、手書き入力や音声認識機能等が使用できなくなります。
またIMEの言語バーがクラシック形式になり、常に表示される状態になりますが、
コンピュータへの負担は軽減します。

ファイルやフォルダの最終アクセス時刻記録を無効にする

本ソフトで設定を有効にした場合、NTFSフォーマットのドライブ上でファイルやフォルダの最終アクセス時刻を記録する設定を無効にします。

この設定を有効にするとドライブのパフォーマンス向上が期待できます。

※最終アクセス時刻の記録を無効にした場合は、間違えてクリーンアップされるのを防ぐためデスクトップのディスククリーンアップ機能も無効にします。

アクティブデスクトップを無効にする。

この設定を有効にした場合、デスクトップにて「WebページやBMP以外の画像（JPEG画像など）を壁紙表示できる機能」を無効にします。BMP形式の画像以外のものは壁紙表示ができなくなりますがパソコンへの負担が軽減します。

高速化設定1

スタートメニューの表示速度を最速にする

この設定を有効にした場合、通常遅延動作が働いている為にメニューの表示には一定の時間が掛かっていますが、変更後はスタートメニューやプログラムが瞬時に表示されるようになるので、待ち時間のストレスがなくなります。

通知領域のバルーン表示(ヒント)を無効にする

この有効にした場合、タスクトレイに表示されるバルーンヒントを非表示にします。バルーン表示を消す作業や、バルーン表示にかかるマシンパワーを省く事ができる為パソコンへの負担が軽減します。

※重要な情報(アップデート通知やドライブの空き領域の警告等)も通知されなくなりますのでご注意ください。

WindowsXPのシャットダウンにかかる時間を短くする

この設定を有効にした場合、シャットダウン時に、シャットダウンまでの待ち時間を短くします。応答のないプログラムの終了時間を短くする事によって終了までの全体的な時間が短くなります。

ウインドウ最小化のアニメーションを無効にする

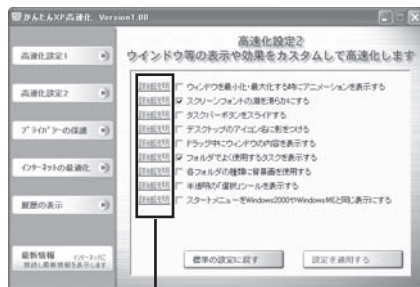
この設定を有効にした場合、ウインドウを最小化したり、元の大きさに戻したりする時のアニメーション表示を無くすことによってウインドウの表示が速くなり、パソコンへの負担が軽減します。

高速化設定2

ウインドウの表示や効果をカスタムする

大半のコンピュータは、WindowsXPの表示効果によってCPUに負担がかかり、特にマシンパワーの低いコンピュータではパフォーマンスが低下している場合があります。

WindowsXPの標準時では、一番下の項目を除く全ての項目にチェックが入っている状態です。その為、各項目のチェックを外す毎に、WindowsXPの動作は軽快になっていく反面WindowsXP特有の見た目の豪華さは失われます。



クリックすると、各項目の説明が表示されます。

左の画面図の項目からWindowsXPの表示画面やアニメーション効果の変更を行います。設定が終わりましたら「設定を適用する」ボタンをクリックしコンピュータを再起動させてください。

ウィンドウを最小化・最大化する時にアニメーションを表示する

チェックを外して無効にすると、画面の描画速度の向上やCPUの負担が軽減されます。この設定が有効になっていると、ウィンドウを最小化・最大化する際に視覚的にわかりやすくなりますが、時間がかかったり、CPUにも負担がかかり、コンピュータのパフォーマンスが低下する場合があります。

スクリーンフォントの淵を滑らかにする

チェックを外して無効にすると、文字の表示が図のようにギザギザに表示されます。この設定が有効になっていると、画面上に表示される文字が滑らかに見えるようになりますが、コンピュータのパフォーマンスが低下する場合があります。

DE-NET → DE-NET

タスクバーボタンをスライドする

通常設定では、タスクバーボタン(タスクバー上に表示されるボタン)の増減があったときに横にスライドするアニメーションを描画しますがその分、コンピュータのパフォーマンスが低下する場合があります。チェックを外して無効にすると瞬時に表示されます。

デスクトップのアイコン名に影をつける

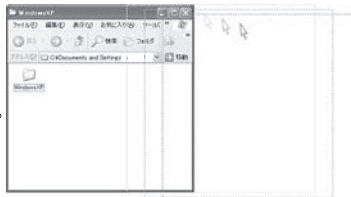
通常設定では、デスクトップのファイル名やフォルダ名に影が表示されていますが場合によっては、影が表示されていると文字が見えにくくなることがあります。

また、影の描画を行う分コンピュータのパフォーマンスが低下する場合があります。



ドラッグ中にウィンドウの内容を表示する

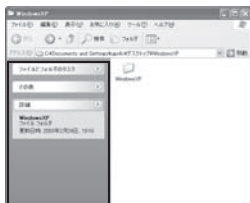
通常設定では、ウィンドウの移動時に中身を表示したまま移動しますが、移動した分だけコンピュータは描画を行わなければならないので、動きが遅くなることがありますが、チェックを外し無効にすると、ウィンドウの移動時に中身は表示されずに枠のみの描画になりコンピュータの負荷が軽減されます。



ドラッグ中にウィンドウの中身は表示されずに枠のみが表示され、ドロップしたところにウィンドウがジャンプします。

フォルダでよく使用するタスクを表示する

通常設定では、フォルダを開いたときに左側にファイルの容量やプレビューなどが表示されますが、コンピュータのパフォーマンスが低下する場合があります。

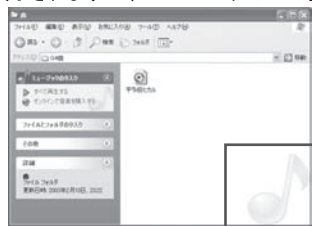


チェックを外し無効にすると、この部分の表示がなくなります→

高速化設定2

各フォルダの種類に背景画を使用する

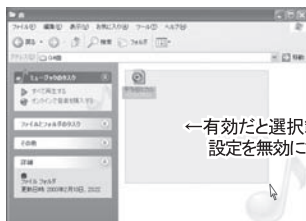
通常設定では、フォルダ内のファイルが画像ファイルのみだったり音楽ファイルのみの場合中身に合わせて専用のフォルダ用の背景画像が表示されますが、コンピュータのパフォーマンスが低下する場合があります。



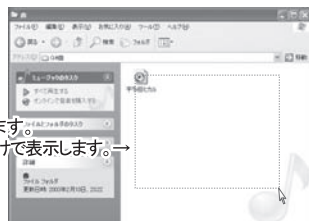
チェックを外して、設定を無効にすると、この画像の表示を停止します。↑

半透明の「選択」ツールを表示する

通常設定では、複数のファイルをマウスで選択する際に表示される選択範囲を半透明の色で塗りつぶされて表示しますが、コンピュータのパフォーマンスが低下する場合があります。※チェックを外すと枠のみの表示になります。



←有効だと選択範囲が半透明になります。
設定を無効にすると選択範囲を枠だけで表示します。→



スタートメニューをWindows2000やWindowsMEと同じ表示にする

チェックをつけて設定を有効にすると、WindowsXPのスタートメニュー等をWindows2000やMEと同じ表示にすることができます。また、デスクトップにマイコンピュータ等のアイコンを表示します。



通常のスタートメニュー

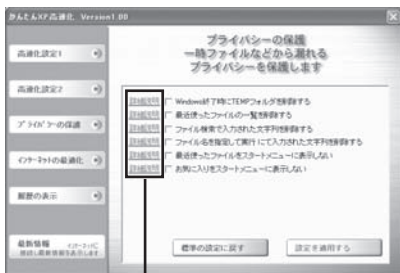


クラシックタイプのスタートメニュー

各設定が完了しましたら、「設定を適用する」ボタンを押して完了のダイアログの「OK」を押してください。「標準に戻す」を押すと、Windows標準の効果と、表示に戻します。
設定後は、なるべく速やかにコンピュータの再起動を行ってください。

Windows終了時に下記の項目の記録をクリアすることによって、以前どのようなファイルやアプリケーションソフトを使用したか分からないようにし、プライバシーの保護を行います。下記の項目から削除したいもの、表示しないものを設定し「設定を適用」ボタンをクリックしPCを再起動させてください。

※各アプリケーションソフトそのものの、プライバシー保護機能はついておりません。
 ※特にInternet Explorerなどブラウザーソフトには、閲覧先やユーザー名やパスワード等の情報が蓄積されている可能性があります、それらの情報はクリアされませんのでご注意ください。



クリックすると、各項目の説明が表示されます。

Windows終了時にTEMPフォルダを削除する

ウインドウズのTEMPフォルダ内のTEMPファイルを削除します。TEMPファイルとは一時ファイルともいい、インストールやその他の作業を行なった際に、一時的にその作業を行なう為に必要なファイルを生成します。作業終了後はそれらのファイルがなくなるのですが、場合によってはTEMPファイルが残ることもあり、気が付かずにいると大量に蓄積され、ハードディスクの空き容量の圧迫やコンピュータのパフォーマンス低下の原因にもなります。また、コンピュータにどのようなアプリケーションソフトをインストールした等の情報が漏れる可能性もあります。

最近使用したファイルを削除する

スタートメニューの中にある「最近使ったファイル」の内容をウインドウズ終了時に削除します。実際のファイルが削除されていても、「最近使ったファイル」の中にファイルの情報（ファイル名や種類等）が残ってしまう為、情報からファイルの内容が推測されてしまう可能性があり、履歴を削除することによりこれらの情報が消去されます。

検索条件で入力された文字列を削除する

スタートメニューにある「検索」で検索を行なう際の以前に入力した文字列情報を削除します。

ファイル名を指定して実行にて入力された文字列を削除する

スタートメニューにある「ファイル名を指定して実行」に入力された文字列情報を削除します。

最近使用したファイルをスタートメニューに表示しない

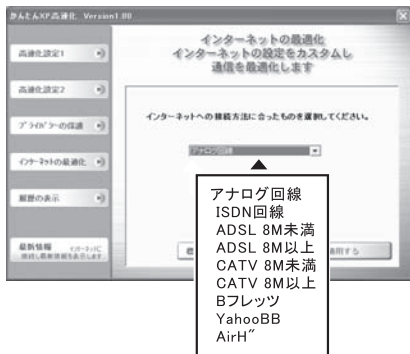
チェックを入れますと、「最近使用したファイル」の項目を非表示にします。

お気に入りをスタートメニューに表示しない

チェックを入れますと、スタートメニューに表示されている「お気に入り」の項目を非表示にします。

インターネットの最適化

インターネットの接続環境を選択することにより、接続回線に適したデータの受渡容量の設定を行い、通信速度の向上を図ります。下記の項目から接続されている回線の種類を選択し「設定を適用」ボタンをクリックしコンピュータを再起動させてください。



※本ソフト以外の、インターネット接続及びパソコンを高速化するソフト等との同時使用は絶対に行わないでください。

※本ソフトはブロードバンド環境を想定している為ダイヤルアップ接続やISDN、及びPCカードモデム等を利用したモバイル接続等のナローバンド環境では、設定を行っても速度に変化が現れない又は低下する場合もございます。予めご了承ください。

Q&A

本ソフトをお使いいただく前に、大切なデータやダウンロードしたアプリケーションソフト等は必ず事前にバックアップをおとり下さい。不具合が生じても弊社では、一切の責任を負いかねます。

Q: ソフトの機能を停止させたい

A: 本ソフトは、一度でも設定を行いますと、パソコンが起動する度に自動起動タスクトレイの部分に常駐します。その為、一時的に機能を停止させたい場合は、常駐アイコンを右クリックして「終了」を選択してください。
また、WindowsXPの設定を標準に戻した状態になっていても、パソコン起動時(再起動後も含)には必ず本ソフトは自動起動されますので、WindowsXPを標準の状態でご使い続ける場合は、本ソフトをアンインストールされることをお勧めいたします。

Q: WindowsXPの状態を元に戻さないまま、ソフトのアンインストールを行なってしまった

A: 再度、本ソフトをインストールしていただき、標準に戻す設定を行い、再起動をしてから、アンインストールの作業を行ってください。



かんたん
XP高速化



<http://www.de-net.com/pc/>